

第五回

東文化茂山狂言会



太刀奪

©川西善樹

《配役》太郎冠者:茂山あきら 主人:茂山千之丞 道通りの者:丸石やすし

北野天満宮の「お手水の会」に、参詣に出かけた主人と太郎冠者。途中でよい太刀を持った男を見つけ、その男の太刀を奪おうと計画。太郎冠者は市をのぞいている男の太刀に手をかけるが、逆に脅され、主人から預かっていた刀を奪われてしまう。奪われた刀を取り戻すため、二人は男を待ち伏せし、捕まえようとするが…。「泥棒を捕らえて縄を絞う」という諺を舞台化した狂言。

©川上良一



太刀奪 佐渡狐

たちうばい さとぎつね

佐渡狐

2020年
1月18日 土
 13時30分開場 14時開演
 堺市立東文化会館
 5階メインホール
 (なんばから急行で20分 北野田駅下車)
 全席指定 前売 1,500円
 当日 2,000円
 9月7日(土)よりチケット発売

《配役》佐渡の百姓:茂山千五郎 越後の百姓:茂山茂 奏者:茂山千作

越後の国のお百姓と佐渡の国のお百姓が都へ年貢を納めに行く道中で道連れになり、最初は仲良く連れだっていたが、お国自慢の末に佐渡に狐が居る、居ないで言い争いになる。このままでは決着がつかないので、互いの刀を賭け、その判断を都の役人に頼むことにする。お国自慢のあまり佐渡に狐がいると嘘をついてしまった佐渡の国のお百姓は、事前に役人に賄賂を渡し、自分が正しいと判断してもらうように頼む。その際に役人に狐の特徴を覚えてもらうが、狐をみたことがないため…実際に佐渡には狐が居なかったようで、江戸時代の国語辞典にも佐渡には狐が居ないと記されていたようだ。奏者が文字通り「袖の下」を受け取るしぐさは笑いを誘い、現代にも通じる内容である。

[チケットお求め]

- 堺市立東文化会館 Tel 072-230-0134
- 堺市立柁文化会館 Tel 072-296-0015
- アルテベル (堺市立美原文化会館) Tel 072-363-6868
- フェニーチェ堺チケット窓口 Tel 072-228-0440
- ローソンチケット (Lコード: 55003)

堺市文化振興財団チケットセンター Tel 0570-08-0089 (10:00-18:00 年中無休)
※一部携帯・CATV接続電話・IP電話からはご利用いただけません。

[インターネット販売] (24時間受付・要事前登録)
<http://www.ticket.ne.jp/sakainet/>

- ・公演日の前日まで前売料金にてお求めいただけます。
- ・前売券が完売した場合は、当日券はございません。
- ・就学前のお子様の入場はご遠慮ください。
- ・ローソン、堺市文化振興財団チケットセンターでのご購入の場合、発券手数料が必要です。



[主催・お問合せ]

堺市立東文化会館 〒599-8123 堺市東区北野田 1084-136 Tel 072-230-0134
<http://www.sakai-bunshin.com/>